

事業の目的・目標

[事業開始 : 平成14年度]

- 先進的な理数系教育を実施している高等学校等を「スーパーサイエンスハイスクール (SSH)」に指定し支援
 - 将来のイノベーションの創出を担う科学技術人材を育成
- 学習指導要領の枠を超えた教育課程の編成が可能
 - 高等学校等の理数系の教育課程の改善に資する実証的資料に

■ 事業規模

- ✓ 令和4年度指定校数 : 217校
 (うち新規 : 57校(うち認定枠5校))
- ✓ 指定期間 : 原則5年
- ✓ 支援額 : 7.5~12百万円/年
 (ただし5期目は、6百万円/年)

■ 取組

- ✓ 高大・企業連携による興味関心の喚起、フィールドワーク等による課題研究
- ✓ 海外の高校・大学等との連携による国際的に活躍する意欲・能力の育成、社会貢献等

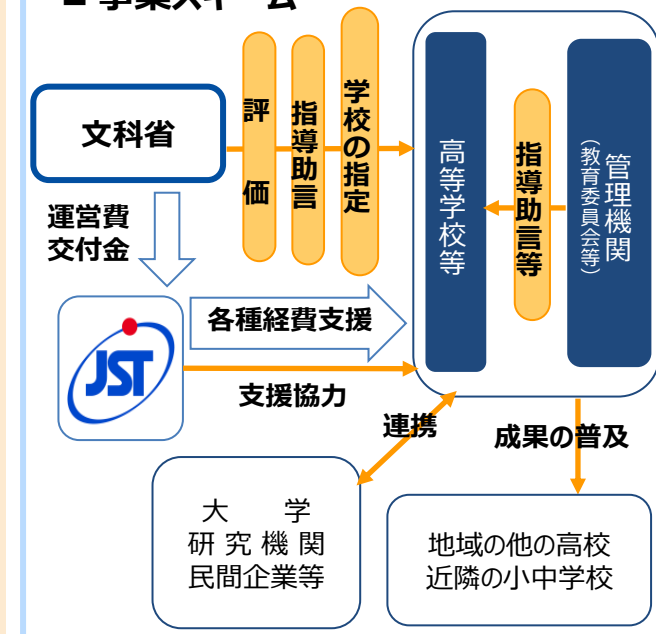
■ 重点枠

- ✓ SSH指定校の中で、さらに、以下の取組を行う学校を重点枠として追加支援。



- ✓ 指定期間 : 最長5年
- ✓ 支援額 : 年間3~30百万円
- ✓ 重点枠数 : 9校 (うち認定枠1校) + 1コンソーシアム
 (うち新規 : 3校 (うち認定枠1校))

■ 事業スキーム



これまでの成果

- 学習指導要領改訂
 - ✓ 科目「理数探究基礎」「理数探究」を新設 (共通教科「理数」)
- 科学技術への興味・関心や姿勢の向上、進路選択への影響
- SSH卒業生の国内外での活躍
- 科学技術コンテスト等における活躍
 - ✓ 国際科学オリンピック国内大会参加者の約3分の1
 - ✓ ISEF (課題研究型国際コンテスト) の約5割